

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和5年度

小規模多機能ホーム 実恩

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年2月19日 (13:00~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	人	人	12人

前回の改善計画
・手の掛かる利用者様がいる場合は、手の掛かる利用者様は、何かしら、寂しいと感じている方々が多いようにも感じる。その状況等をスタッフで情報を共有しあい、手分けして、可能な限り、相手をして差し上げる。
前回の改善計画に対する取組み結果
・声掛けは気にかけているがスタッフでの情報の共有においては全員はできていないように思える ・新しく利用を開始された方々など声掛け行い要望を聞き対応できていると思う ・初めて利用される方ほど、目や声をかけ、安心していただけるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	7	1		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	8			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	8			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	6	1		12

できている点
・利用者に不安、不快を与えないように自分なりに言葉遣い、態度に考慮しながら対応しています。 ・不安を与えないためにも声掛け気遣いには充分気を付けている ・自分からトイレへの発信ができていない方々には午前、午後と時間を見て声掛けし誘導している ・利用者様の情報は朝の申し送り時に共有されていると思います。

できていない点
・ご家族様との接触が少ないのでわからない。 ・私自身、もう少し声掛けをするべきである。 ・一人の利用者様だけに、かまっていられないときもある。 ・申し送りの時に (スタッフが) 訪問や送迎等で外出していた時など、送り事項を聞き逃すときがある。

次回までの具体的な改善計画
・初めて利用される方は不安や緊張があるので、極力寄り添い、お話をし、コミュニケーションをとり、不安を取り除けるような対応をする。又、本人の心を開いていただき、希望が聞き出せるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年2月19日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	人	人	12人

前回の改善計画
引き続き、本人の目標 (ゴール) に気づけるように、日々の関わりの中で利用者様と何気ない会話を続け、ご本人の当面の目標や、その先の本当の目標 (ゴール) は何なのかを職員皆が気づけるよう、ミーティングを開き職員皆が同じ方向を向き、利用者様の目標 (ゴール) が達成できるような体制を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・今回が初めてなので前回はよく分かりませんでした</li><li>・業務をこなすことでいっぱい、いっぱいな所があり中々個々の必要を満たせていない。</li><li>・利用者様とコミュニケーションをとり、本音を聞き出せるようにする。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		9	3		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		12			12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	1		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	3		12

できている点
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者様への声掛けをし、会話をする事によってご本人の気持ちを聞ける</li><li>・歩きたい気持ちがあり、杖歩行 (車椅子) でトイレや散歩を希望されるがフラツキがあり危険であると伝えてはある。</li><li>・歩けるようになりたいと言われる利用者様のため歩行練習を一緒に行い、できていると思う。</li></ul>

できていない点
<ul style="list-style-type: none"><li>・かかわりはできているが本人より「どうしたい」という目標が明確に把握できない。</li><li>・一人一人の目標を完璧には把握していない。</li><li>・利用者様自身も、何を目標にすればいいかわかっていない。また、それを自分自身 (職員) も気づいていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・本人の目標 (ゴール) がわかりやすい方は支援の方向が明確だが、本人自身、目標 (ゴール) がわからない利用者様もいるので、本人が気づけるように、様々な要素を示してあげ、探してあげられるように支援をし、そしてその目標設定が解れば、目標に近づけるように、スタッフが一環として支援をしていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年2月19日 (13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	人	人	12人

前回の改善計画

引き続き、ご本人の望む生活が出来るように「以前の暮らし方」を聞き出しそのうえでご本人の声にならない声までも言語化出来る様にし、ご本人に寄り添って、気持ちの変化や体調の変化にいち早く気づき、ミーティング等を行いスタッフ間で共有する。又利用者様がご自分で出来る事が増やせるように支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・今回が初めてなのでわかりませんでした
- ・体調の細かい変化にもいち早く気づけるように、スタッフ間で申し送りノートやミーティングで情報共有し、自宅でも「実恩」でも利用者様が気持ちよく過ごせるように、ご自分でしたいことや出来ることはしてもらい、本人の望む生活に出来るだけ近づけるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	8		12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	8		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	8			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	1		12

できている点

- ・基礎的な介護技術、入浴、排せつ等も出来ている。また、本人に合わせた食事形態や量も都度変更して食べやすいようにしている。
- ・利用者様の体調の変化は、いつもの違いにいち早く気付くことが出来、関係者にすぐに連絡し、対応できている。
- ・入浴時などに、身体のアザ等にも、気づくことが出来、直ぐに上司や家族に連絡し、対応している。

できていない点

- ・本人の声にならない声が、なんとなくわかる利用者様と、わかりにくい利用者様がいて、わかりにくい利用者様の対応が難しいことがある。

次回までの具体的な改善計画

- ・日常の生活が、本人の望む生活に近づけるために、本人の気持ちや体調の変化に敏感に気づき、自宅での生活環境を理解するために利用者様に寄り添い、昔の話等を聞く中で、「以前の暮らし方」を一つでも多く把握し、ミーティング等で、情報共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年2月19日 (13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	10人	2人	人	12人

前回の改善計画
引き続き、家族や介護者にはいつでも連絡が取れる様にし、施設での様子を報告もし、自宅での生活スタイルや、人間関係等、必要であれば民生委員さん等にも連絡し、新たな情報を聞き取れる様にする。
前回の改善計画に対する取組み結果
自宅での生活が安心、安全に生活できるように、家族や介護者にはもちろん、ご近所の方やお友達等にも声掛けをし、何かあれば連絡をもらえるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	4		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		4	7		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	9		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8	2	12

できている点
<ul style="list-style-type: none"><li>・デイ内での支援は努力しています。</li><li>・自宅で生活してきていた中で、地域との関係が続いていた方は、引き続き関係性が保たれている。</li></ul>

できていない点
<ul style="list-style-type: none"><li>・家族との接点がないです。</li><li>・新型コロナウイルスの発生以来、なかなか地域との接触が取りにくくなってきている。</li><li>・自宅に独居の方などは、自宅での生活が見えない部分や、分からない部分がある。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画
自宅での生活の様子を知るために、地域の方や、家族、介護者と密なやり取りをし、利用者様の自宅での様子等を把握できるようにする。また、必要な時には民生委員さんにも相談して、利用者様の自宅での状況を聞けるように関係性を保っておく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 2 月 19 日 (13 : 00～14 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	11 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画
引き続き、自分達の事業所だけで支えるばかりではなく、地域の資源を良く知り、利用者様に一番いい方向をミーティング等で話し合い、利用者様がより安心して安全に生活出来る様に、多方向から支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご近所のお友達や、民生委員、その他有償ボランティアや福祉用具取り扱い業者等、多業者にも声掛けし、利用者様を支えて頂いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	6		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	5			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	6	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	9			12

できている点
・毎朝の申し送り等で情報共有し体調不良等臨機応変に対応できていると思う。 ・大雨や、降雪で道路の不通などの恐れ、次の日の「通所」のお迎えが心配な方などに、「宿泊」の声かけをして、安心していただいている。 ・家族や本人からの体調不良の訴えがあり宿泊希望の時、宿泊の受け入れをしている。

できていない点
・地域の資源をあまり理解できていない。

次回までの具体的な改善計画
・地域の資源を把握できるように、研修等も行い、地域の資源にも目を向け、多方面で利用者様を支援できるようにする。また、引き続き、「通い」「訪問」「宿泊」の希望をニーズに合わせて、柔軟に利用していただく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年2月19日 (13:00~14:00)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	人	3人	12人

前回の改善計画
・コロナ禍が治まってきているので、引き続き、その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議には可能な限り参加する。地域の各種団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントにも参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ禍は治まったように思いましたが、依然として、光里苑でも新型コロナウイルスに感染されたり、又、インフルエンザ感染があったりで、思うように外部との交流ができませんでした。その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等）とはサービス担当者会議を主に話し合いができましたが、地域の各種団体等の活動には参加できませんでした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?	1	1	4	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1		2	9	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?			5	7	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			3	9	12

できている点
・その他のサービス機関とはサービス担当者会議を関係者間で行っている。 ・その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等）とは、随時問題発覚した際に、連絡し連携、協働できている。

できていない点
・コロナ禍は少しずつ緩和されてきたが、まだ地域行事には積極的に参加できていない。 ・地域包括支援センター等の会議は参加していない。 ・現在、光里苑ではまだ、高齢者や子供さんたちを積極的に招いてはいない。 ・地域の各種機関・団体の活動やイベントにはまだ参加していない。

次回までの具体的な改善計画
・これからは地域の各種機関、団体（自治会、町内会、消防団等）の活動やイベントにもできるだけ参加し、また、高齢者や子供等、地域住民さんたちが、事業所を訪れやすいように開かれた事業所にする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年2月19日 (13:00~14:00)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	3人	人	12人

前回の改善計画
今まで以上に、家族等からの意見を重く受け止め、引き続き、地域に必要とされる拠点であるために積極的に地域と協働した取り組みを行えるように、地域の方々や利用者、家族、介護者からの意見や苦情が聞けるようにして、意見や苦情があれば即運営に反映できるように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・苦情などには即時にミーティングを行いスタッフ間で共有を行っている。</li><li>・家族等からの意見があるときは、常に貴重な意見として、ミーティング等で話し合い、前向きに検討する。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	5	6		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10		1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	2	3	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	4	4	3	12

できている点
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者様、家族、介護者からの意見や苦情があれば、直ぐに話し合いを持ち、反省点を挙げ、運営にも反映している。</li></ul>

できていない点
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域に必要とされる拠点ではあると、認識しているが、現在はまだ、積極的に地域と協働した取り組みができていないと思われる。(光里苑が、まだ完全解放していないため)</li><li>・まだよくわかっていないため、職員として意見を言うことができていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の方々からの意見や苦情を真摯に受け止め、地域に根付いた介護施設とこれからもなるように、地域と協力し合い、地域に必要とされる拠点であり続ける。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 2 月 19 日 (13 : 00～14 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	5 人	1 人	12 人

前回の改善計画
更に、個人や職場の質を向上するために、引き続き、職場でのヒヤリハットをもとにリスクマネジメント（事故防止対策）に取り組む。更に個人のスキルアップとして、資格取得の為の勉強・研修にも取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ヒヤリハットの事例等あった時には申し送りや委員会等で協議している。 ・個人のスキルアップとして、認知症研修や介護福祉士の資格取得にも取り組んでいる職員もいます。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	4	1	5	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	5	12
③	地域連絡会に参加していますか		1	5	6	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	3	2	4	12

できている点
・職場内研修は毎月グループ内で実施されているので、参加できている。 ・資格取得のために研修に参加していました。 ・グループ内でスキルアップ研修があるので、参加できるときは参加しています。 ・リスクマネジメントは毎月、事故防止委員会を開き、検討会議を行っています。

できていない点
・職場外研修になかなか参加できていない。 ・スキルアップ研修にも、業務に追われて参加できない時がある。 ・地域連絡会には参加していない。

次回までの具体的な改善計画
引き続き、個人や職場の質を向上するために、職場でのヒヤリハットをもとにリスクマネジメント（事故防止対策）に取り組む、職場外の研修にも参加できるようにし、個人のスキルアップに、資格取得の勉強、研修にも取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 2 月 19 日 (13 : 00～14 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	4 人	2 人	人	12 人

前回の改善計画
利用者様への心無い言葉や、思いやり、優しさの低下が見受けられたことから、引き続き、利用者様の尊厳を一番に考え、利用者様の気持ちに寄り添い、利用者様のプライバシーを守り、虐待に繋がらないようにする。また言葉の虐待、スピーチロックにも気を付け、心ある、優しい声掛けの対応で従事する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・利用者様への対応として、常に尊厳の心を持ち、「利用者様 1 番。高齢者に尊敬の念を持って接しましょう。」をスローガンに掲げ、毎朝音読しております。心ある言葉、優しい声掛けに心がけるようにして、「ちょっと待ってください」等の言葉は極力使わないようにしました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12				12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	9	3			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	2	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	2			12

できている点
・虐待の事例などをインターネットから拾い、ミーティングや回覧等にて周知を行うようにしている。 ・虐待、身体拘束等は、一切していません。 ・女性利用者で、入浴支援、トイレ支援等、女性スタッフに支援してほしい方がいらっしゃる場合、女性スタッフが対応するようにしている。

できていない点
・フロア(利用者様近く)でスタッフが大きな声で話をしたりし利用者様が他利用者の情報を知っているということがあった。 ・傾聴、受容に努めてはいますが、難しい面もあります。 ・現在、成年後見制度を必要とされている方がいません。

次回までの具体的な改善計画
・これからも人権について考え、高齢者はもちろん、スタッフ間でも今迄以上に言葉使いにしても、相手のことを考えた、思いやりの言葉、発言に気を付け、フロア内での職員の私語は止め、利用者様、スタッフのプライバシーにも気を付ける。

## 外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
	【改善計画】 地域との交流がコロナ禍で閉ざされていたので、引き続き、自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？			
	【改善計画】 コロナ禍だったため引き続き、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄れ、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【改善計画】 本年も行事やイベントに参加出来なかったもので、コロナが落ち着けば地域との交流を再開し、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。</p>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【改善計画】 コロナ禍で出来ない部分があったので、引き続き利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？  【改善計画】前年もコロナ禍の為、地域との交流や運営推進委員との交流があまり出来なかったため、運営推進会議の際、運営推進委員様方に地域での取組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？  【改善計画】引き続き、コロナ感染が落ち着けば、事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	3		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

委員：コロナ禍で工夫をこらしている姿は感じます。

：どのように評価をしたのか？

：本人が安心して利用できるように工夫している。その一方で忙しく大変なこともあることがわかった。

：全員で取り組んでいるのかわからない。

：それぞれのスタッフさんの経験年数等分らないので、要求ポイントが今一不明。

「何とか出来ている」の人がほとんどだが取り組んでいることは確認できました。

実恩：次回より常勤・非常勤や勤務年数等も考慮できるような資料の添付も考えていきたいと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

『自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。』

委員：コロナ禍で文書での会なども多い中、月々の情報を写真等で詳しくお伝え下さっています。日々の活動細やかな事業内容手に取るように解ります。

：まだフルオープンでない現状があるため、体験としての地域交流ができていない中では、引き続き「やりたい方向性」を共有して、努力してほしいと思います。

実恩：コロナ禍等でスタッフ間も距離があったのかもしれない。もっとスタッフ全員が利用者様を理解出来る様に、ミーティングの質を深め、スタッフ間の距離も縮めなければならない。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

委員：全員で取り組もうという姿が見られますが、なかなか仕事をこなしながらの日々の事、大変だなと思います。

：本人のしたいがわかりにくい点も多いが、以前の暮らし方を知ることは本人のみでなく、家族からの情報を得ることでわかることもあるのでそこを参考に、ACPも必要な時期

：それぞれにマニュアルなど作られている？

：テーマが目指している具体的な目標が今一わかりませんでした。

実恩：今年度こそはコロナ禍も収まっているであろうと思い、改善計画を立てていましたが、新型コロナやインフルエンザ等の感染症予防のために、残念ながら、地域との交流や、行事参加計画が思うように出来ませんでした。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

委員：皆さんの努力は見られます。

：答えやすい問いになっていたのかな？こちらにはわかりませんでした。

：できていない理由についてもっと明文化できると問題点が見えてくるのでは？

実恩：大体のスタッフが出来ているが、新しいスタッフが、利用者様の気持ちや、本音がまだよく把握できていない場合が多いです。ほとんどのスタッフは利用者様に寄り添い、声にならない声を聴きだせるようにしています。

【改善計画】※後日記入

利用者様、ご家族様が安心して、「実恩」に預けていただけるように、スタッフ全員が同じ方向をむいて、利用者様おひとり、お一人のしたいことを把握できるように、利用者様の気持ちになり、一日一日を大事にして差し上げる。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		4
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2	1	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	1	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員：実際確認出来ないのが難しい部分も多い。

：事業所の中に入っていないのでわからない。

：確認するすべがない。

：「しつらえ」が具体的に何を表しているのか？「環境」ということなののでしょうか。

前回の計画についてはこれもコロナの影響もあって、事業所には入れないため全てについてはわかりません。

実恩：いまだに光里苑自体、解放されていないので、事業所に入れられない状態が続いております。なので、事業所の中を知るのは無理だったと思います。来年度は解放の状態でありたいと思います。

【前回の改善計画】

『コロナ感染終息後には、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄り、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。そしてコロナ禍でも地域との交流が出来る様に、何が出来るかをこれから、検討、調整していく。』

委員： コロナ下でできる事検討されたのでしょうか？案があればぜひ共有させてほしいです。

実恩： コロナやインフルエンザ等の感染症流行の中、地域との交流を検討した結果、地域とのふれあいはまだできないとの結果でしたので、せめて地域の六月灯の灯籠づくりに参加させていただき、灯籠を飾っていただきました。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

実恩： なかなか、施設の中に入ることがコロナでできませんでしたが、来年度こそは家族会等を行って、「実恩」を知ってもらいたいです。

委員： 家族会など開催できるようになることで、理解も深まっていくと思います。

【改善計画】※後日記入

来年度は、家族会等を開催し、事業所の中を公表して、「実恩」の環境を見ていただく機会を作り、家族や地域の方々にも理解を深めていただけるようにする。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		2
1	職員はあいさつできていますか？	4		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	1	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

実恩：地域の道路を、職員の車は安全に走っていますか？

委員：道沿いに住んでいるので顔見知りになり挨拶もしてくれる。

：車も安全に走れています。

：六月灯の時の灯籠も良かった。

：これも現状ではできていないことがあるのもいたしかたないことかと。

：No.0 と 4 はコロナ対応だと思います。

【前回の改善計画】

『コロナ禍が落ち着き、地域との交流が再開出来る様になれば、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。』

委員：地域の人に対しても、実恩で手伝っていただけることを具体的に知らせて認識してもらおうといいと思いました。

実恩：本年度もコロナやインフルエンザ等の感染症が猛威を振るっていたので、なかなか地域との交流・イベントの参加が出来ませんでした。次年度は地域との交流が出来るようにしたいと思います。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

委員：実恩さんは光里苑さんとは別に地域の行事への参加を始めてもいいのではないかと。

：通所なので地域との関わりが多くもてた方がいい、小多機を地域の人に知っていただきより多くの人に利用してもらいたい

：迫公民館の運動会などは昨年再開。最近子供も増えてにぎやかに行うことが出来ていますので、お年寄りに見て頂けるだけでも。あと地域の高齢者の参加するプログラムにもでていただけるといいかと。母も車いすで参加して楽しんでいましたから。まずは楽しいことにどうぞお越してください。

実恩：そうですね。地域の行事へ参加できるようにしたいです。

【改善計画】※後日記入

コロナ禍で地域との交流が出来なく（少なく）なっていたので、これからは地域に出向き、事業所を知ってもらい、地域の困りごと等、相談してもらえるように、地域の行事やイベントに数多く参加する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	1	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	1
4	利用者以外のご近所の方の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員：利用者が地域の行事に参加しているかわからない。  
 : 担当者会議などに民生委員が参加できているのか？4-④を見ると把握していないのかな？と思う。  
 : 近所の方で耳が遠く、フラフラと歩いていることの多い方がいる。車などに気づかず危ない時もある。声掛けをしてほしい。  
 : 利用者以外の人への関わり方は、わかりませんでした。地域ではどんな関わり方があるのかも知らない人がほとんどではないでしょうか。  
 : No.0 と 3 はコロナでできていない。  
 実恩：残念ながら地域の行事には六月灯に灯籠を飾って頂いたくらいだったかもしれません。来年度は数多く参加したいです。

【前回の改善計画】

『利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。』  
 委員：地域の情報は民生委員さんから限られているのでしょうか。どこまでの情報を吸い上げて支援に結び付けていきたいのか。例えば多くの人が集まる朝作業の時など、「こんな支援しています。みなさんのご家族お知り合いにお困りごとは？」等のお声掛けをしてもいいかと。  
 実恩：今年度もコロナやインフルエンザ等感染症の影響で、地域に出向くことが難しかったです。  
 : 地域の情報は包括支援センター等からもいただいています。今後は様々な行事にも参加して、いろんな方々からも情報が頂けたらと思います。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

委員：「支え方」が分からない。有料の利用者になってもらう。ということでしょうか。もしその手前の働きかけで無料なら、そのあたりを周知できると。仕組みやできることの幅が分からないと、お願いもしくいのだと思います。  
 実恩： 私たちが、地域に出向いて、高齢の方々にお声掛けをするのはいくらでも、無料だと思いますが、いざ、私たちの施設を利用して、訪問サービス等を受けるとなると、有料にはなるかと思っています。

【改善計画】※後日記入

ここ数年、コロナ禍のため、事業所からの外出が少なくなっていたので、来年度は今までよりももっと、外に連れ出せるように計画を立て、利用者様がもっと楽しめる施設にし、又、地域の方々が、立ち寄りやすい施設にする。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	1	
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	2		3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員： すみません。初めての運営推進会議で、ここについてはわかりませんでした。

実恩： コロナやインフルエンザ等の感染症を理由に、運営推進会議の開催が書面の開催が多かった為だと思いますが、地域の心配な方等の意見が聞けずに事例検討ができませんでした。来年度からはお願いしたいと思います。

【前回の改善計画】

『運営推進会議を行い（書面も含み）、運営推進委員様方に地域での取り組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。』

委員： 初めてで、わかりません。

実恩： 先ほど（上記）の意見と同じですが、運営推進会議の対面の開催にこだわり、地域の情報提供をいただき、事例検討を行っていきたいと思います。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

委員： 私のような初参加の人間には最初にそれぞれの参加者が会議にどんな立場で参加し、どんな役割をもつのかもお知らせいただきたいです。この会議にはどんなことが期待されているのかも教えてください。

実恩： 初めて運営推進会議に参加していただきありがとうございます。家族代表という立場で役割は、・・・ご利用者様の地域とのかかわりを教えてください、又私たちに期待していることなども教えてください。もちろん、地域の方やお知り合いの、困っている方々の情報等があればお聞かせくだされば、一緒に取り組み改善につなげていきたいと思います。

【改善計画】※後日記入

ここ数年、新型コロナやインフルエンザ等の感染症を理由に、地域での話し合いが少なかったため、来年度は運営推進会議を主に、地域での意見や事例検討を活発に話し合いたいと思います。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		5	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		5	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

委員：まず計画は知りませんでした。地域の訓練参加は難しいと思いますが、私達地域住民や家族が災害時に手伝えることなどは理解したいので、訓練があれば参加したいです。

実恩：事業所の防災訓練に、数年前には地域の方にも参加して頂いたことがありますが、ここ数年地域の方々にはお声掛けしていませんでした。来年度にはお声掛けできるようにしたいと思います。

【前回の改善計画】

『コロナ感染が終息後は事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。』

委員：ぜひお願いします。

実恩：本年度もコロナやインフルエンザ等の感染症がひどかったため、防災訓練も一緒にできませんでした。来年度こそはと思っています。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

委員：もし、光里苑が火事になったらお手伝いできるかもしれない。

：災害の種類によっては地域と繋がっているといいところもあると思う。

：迫公民館で8月に防災訓練がある。

：上のチェック項目への意見と同じです。

実恩：光里苑が地域の頼りになれる施設にしたいです。

【改善計画】※後日記入

引き続き、来年度も事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、地域との連携が取れる様に関係性を深める。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) 光里苑	代表者	堂下 豪	法人・事業所の特徴	本人の思いを大切にし、住み慣れた自宅でご家族様・地域との交流を大切にし、野外活動や地域の行事に参加し、地域の方々との関係性が途切れないようにしています。
事業所名	小規模多機能ホーム実恩	管理者	菊永 いづみ		

出席者 (書類にて)	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	0人	1人	1人	0人	12人	0人	17人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価をする中で、『小規模多機能型居宅介護』に初めて携わり、地域との交流・連携、関わり合いをまだ良く理解出来ていない職員もいるので、改めて地域との関わり合い、関係性をしっかり理解出来る様にミーティング等で学習し、そのうえで、地域との交流、民生委員さんとも情報の共有をし、利用者様にとっての『一番』を見つける様に努力する。	<p>委員：コロナ禍で文書での会なども多い中、月々の情報を写真等で詳しくお伝え下さっています。日々の活動細やかな事業内容手に取るように解ります。</p> <p>：まだフルオープンでない現状があるため、体験としての地域交流ができていない中では、引き続き「やりたい方向性」を共有して、努力してほしいと思います。</p> <p>実恩：コロナ禍等でスタッフ間も距離があったのかもしれない。もっとスタッフ全員が利用者様を理解出来る様に、ミーティングの質を深め、スタッフ間の距離も縮めなければ</p>	<p>委員：全員で取り組もうという姿が見られますが、なかなか仕事をこなしながらの日々の事、大変だなと思います。</p> <p>：本人のしたいがわかりにくい点も多いが、以前の暮らし方を知ることには本人のみでなく、家族からの情報を得ることでわかることもあるのでそこを参考に、ACPも必要な時期</p> <p>：それぞれにマニュアルなど作られている？</p> <p>：テーマが目指している具体的な目標が今一わかりませんでした。</p> <p>実恩：今年度こそはコロナ禍も収まっているであろうと思い、改善計画を立てていましたが、新型コロナやインフ</p>	利用者様、ご家族様が安心して、「実恩」に預けていただけるように、スタッフ全員が同じ方向をむいて、利用者様おひとり、お一人のしたいことを把握できるように、利用者様の気持ちになり、一日一日を大事にして差し上げる。

		ならない。	ルエンザ等の感染症予防のために、残念ながら、地域との交流や、行事参加計画が思うように出来ませんでした。	
B. 事業所の しつらえ・環境	コロナ感染終息後には、事業所も以前の様に開かれた事業所にするために、いつでも気軽に立ち寄れ、見学もでき、体験希望者には体験もでき、地域との交流も以前の様に出来る様に、お互い情報を共有し、関係性を保つ。そしてコロナ禍でも地域との交流が出来る様に、何が出来るかをこれから、検討、調整していく。	委員： コロナ下でできる事検討されたのでしょうか？案があればぜひ共有させてほしいです。 実恩： コロナやインフルエンザ等の感染症流行の中で、地域との交流を検討した結果、地域とのふれあいはまだできないとの結果でしたので、せめて地域の六月灯の灯籠つくりに参加させていただき、灯籠を飾っていただきました。	実恩： なかなか、施設の中に入る事がコロナでできませんでしたが、来年度こそは家族会等を行って、「実恩」を知ってもらいたいです。 委員： 家族会など開催できるようにすることで、理解も深まっていくと思います。	来年度は、家族会等を開催し、事業所の中を公表して、「実恩」の環境を見ていただく機会を作り、家族や地域の方々にも理解を深めていただけるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍が落ち着き、地域との交流が再開出来る様になれば、引き続き、地域に向けて事業所の紹介や、スタッフと利用者が一緒に地域の行事やイベントに参加し、地域との交流を深め、地域の困りごと等にも敏感に対応し、地域との繋がりを深める。	委員： 地域の人に対しても、実恩で手伝っていただけることを具体的に知らせて認識してもらおうと思いました。 実恩： 本年度もコロナやインフルエンザ等の感染症が猛威を振っていたので、なかなか地域との交流・	委員： 実恩さんは光里苑さんとは別に地域の行事への参加を始めてもいいのではないかと ： 通所なので地域との関わりが多くもてた方がいい、小多機を地域の人に知っていただきより多くの人に利用してもらいたい ： 迫公民館の運動会など	コロナ禍で地域との交流が出来なく（少なく）なっていたので、これからは地域に出向き、事業所を知ってもらい、地域の困りごと等、相談してもらえるように、地域の行事やイベントに数多く参加する。

		<p>イベントの参加が出来ませんでした。次年度は地域との交流が出来るようにしたいと思います。</p>	<p>は昨年再開。最近子供も増えてにぎやかに行うことが出来ますので、お年寄りに見て頂けるだけでも。あと地域の高齢者の参加するプログラムにもでていただけるといいかと。母も車いすで参加して楽しんでいましたから。まずは楽しいことにどうぞお越してください。</p> <p>実恩：そうですね。地域の行事へ参加できるようにしたいです。</p>	
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>利用者様の地域に出向き、近隣の方や民生委員さんにも利用者様の今までの暮らし等の情報を聴き取り以前と同じように自宅でも生活出来る様に地域とも協力して支援していく。</p>	<p>委員：地域の情報は民生委員さんからに限られているのでしょうか。どこまでの情報を吸い上げて支援に結び付けていきたいのか。例えば多くの人が集まる朝作業の時など、「こんな支援しています。みなさんのご家族お知り合いにお困りごとは？」等のお声掛けをしてもいいかと。</p> <p>実恩：今年度もコロナやインフルエンザ等感染症の影響で、地域に出向くことが難しいでし</p>	<p>委員：「支え方」が分からない。有料の利用者になってもらう。ということでしょうか。もしその手前の働きかけで無料なら、そのあたりを周知できると。仕組みやできることの幅が分からないと、お願いもしにくいのだと思います。</p> <p>実恩：私たちが、地域に出向いて、高齢の方々にお声掛けをするのはいくらでも、無料だと思いますが、いざ、私た</p>	<p>ここ数年、コロナ禍のため、事業所からの外出が少なくなっていたので、来年度は今までよりももっと、外に連れ出せるように計画を立て、利用者様がもっと楽しめる施設にし、又、地域の方々が、立ち寄りやすい施設にする。</p>

		<p>た。        : 地域の情報は包括支援センター等からもいただいています。今後は様々な行事にも参加して、いろんな方々からも情報が頂けたらと思います。</p>	<p>ちの施設を利用して、訪問サービス等を受けるとなると、有料にはなるかと思います。</p>	
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>運営推進会議を行い（書面も含み）、運営推進委員様方に地域での取り組みや意見等、お聴きし、本年度も引き続き、地域での心配な方や困り事のある方の事例等、情報提供して頂き、運営推進委員様方と一緒に問題解決に取り組み、一早い改善に繋げる。</p>	<p>委員：初めてで、わかりません。        実恩：先ほど（上記）の意見と同じですが、運営推進会議の対面の開催にこだわり、地域の情報提供をいただき、事例検討を行っていきたいと思います。</p>	<p>委員：私のような初参加の人間には最初にそれぞれの参加者が会議にどんな立場で参加し、どんな役割をもつのかもお知らせいただきたいです。この会議にはどんなことが期待されているのかも教えてください。        実恩：初めて運営推進会議に参加していただきありがとうございます。家族代表という立場で役割は、・・・ご利用様の地域とのかかわりを教えてください、又私たちに期待していることなども教えてくださいれば助かります。もちろん、地域の方やお知り合いの、困って</p>	<p>ここ数年、新型コロナやインフルエンザ等の感染症を理由に、地域での話し合いが少なかったため、来年度は運営推進会議を主に、地域での意見や事例検討を活発に話し合いたいと思います。</p>

			<p>いる方々の情報等があればお聞かせくだされば、一緒に取り組み改善につなげていきたいと思います。</p>	
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>コロナ感染が終息後は事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、また地域の方々にも事業所の防災訓練に参加して頂けるように案内し、地域との連携が取れる様に関係性を深める。</p>	<p>委員：ぜひお願いします。 実恩：本年度もコロナやインフルエンザ等の感染症がひどかったため、防災訓練も一緒にできませんでした。来年度こそはと思っています。</p>	<p>委員：もし、光里苑が火事になったらお手伝いできるかもしれない。 ：災害の種類によっては地域と繋がっているといいところもあると思う。 ：迫公民館で8月に防災訓練がある。 ：上のチェック項目への意見と同じです。 実恩：光里苑が地域の頼りになれる施設にしたいです。</p>	<p>引き続き、来年度も事業所で行われている防災訓練に近隣の地域の方々にも参加して頂けるように案内し、万が一の災害時にも、スムーズに対応できるように一緒に取り行えるようにする。又、地域での万が一の災害時（風水害等）には光里苑が災害避難場所に可能な場合は直ぐに対応する。引き続き毎年行われている地域の防災訓練に、参加出来る様に時間調整し参加させて頂き、地域との連携が取れる様に関係性を深める。</p>